

NEO-K

文部科学省委託事業

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業(関東・甲信越ブロック)

参加費
無料

筑波大学 第3回情報交換会

埼玉県の日本語教育



令和7年

7/26(土) 14:00-17:30

@国際交流基金日本語国際センター

対 象

日本語教育に関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます

プログラム

14:00 冒頭趣旨説明 筑波大学 小野 正樹

14:10 来賓あいさつ 文部科学省 日本語教育課長 降旗友宏氏

14:30 1. 埼玉県の国際化と日本語教育の取組 埼玉県県民生活部国際課 課長 安部里佳氏

14:45 2. パネルディスカッション「埼玉県における行政・地域・大学・日本語学校における取り組みとこれから」

モデレータ 国際交流基金日本語国際センター 所長 佐藤都衛氏

コメンテーター (公社)国際日本語普及協会(AJALT) 松尾恭子氏

14:55 ① 親子参加型日本語教室の実践から見てきたもの「地球っこクラブ2000」 高柳なな枝氏

15:10 ② 埼玉県国際交流協会の取り組み (公財)埼玉県国際交流協会 事務局長 新船孝子氏

15:25 ③ 与野学院日本語学校における地域連携に向けた取り組み 与野学院 日本語学校 校長 谷一郎氏

15:50 ④ 日本語教員養成課程における、学生と地域の子どもたちとのつながりを作る試み

十文字学園女子大学 稲田朋晃氏/松永修一氏/山下悠貴乃氏

16:10 ⑤ 大学が目指すソーシャルインパクトと教育における新たな日本語ボランティア単位システム

筑波大学 鮮于・媚(ソヌ・ミ)氏

「地域共創ーダイバーシティ課題解決ーレジリエント社会研究」の三位一体による実践的な多文化共生教育の全学展開」

16:45 3. 討議・質疑応答統括

筑波大学 理事(数学・学生担当) 副学長 野中進氏

17:00 閉会の挨拶 情報交換会

主催 筑波大学 日本語教師養成・研修推進拠点整備事業(関東・甲信越ブロック)

NEO-K

Nihongo Education Organization in Kanto-koshinetsu 【お問合せ】Neo-K@un.tsukuba.ac.jp

共催 国際交流基金日本語国際センター

後援 埼玉県(予定)

申込期限・申込方法

令和7年 7/18(金)まで

下記URLからお申し込みください(先着順)

<https://x.gd/KsMhs>

※お申し込み多数の場合、申込期限前に受付を終了する場合がございます

申込フォーム



会場へのアクセス

国際交流基金日本語国際センター

JR京浜東北線 北浦和駅西口から徒歩8分

※ 公共交通機関にてお越しください

※お問合せはメールのみにて受け付けております。

会場では、お電話でのお問い合わせには対応できません。

JAPAN FOUNDATION
国際交流基金

MAP

筑波大学
University of Tsukuba

文部科学省